

基本計画策定部会における検討結果（最終報告案）

従来からの子育て支援を継続・充実しつつ、新たに働き方改革、女性活躍の推進、男性の家事・育児参画の促進やUIJターン・移住・定住の促進などの視点も重点施策として取り入れ、老若男女、県民ひとりひとりが、それぞれの役割を担い、支え合い、次世代につないでいくことを目標に、最終報告案を取りまとめたもの。

【各重点施策のポイント】

1 子育て家庭に対する支援の充実

- ・幼稚園、保育所、認定こども園等の人材確保対策をしっかりと推進すること。
- ・子どもたちが、質の高い幼児教育・保育を受け、健やかに育つことができるよう、幼児教育センターの取組みを充実すること。
- ・核家族化が進むなか、産後うつやワンオペ育児等に苦しむ女性達に対し、例えば、家事支援等により負担を軽減するなどの産後のサポートを充実すること。（※産後間もない時期の愛着形成が児童虐待などを防ぎ、第2子以降の出産に繋がる。）

2 働き方改革の推進

- ・男女ともに仕事だけではなく家庭での責任も果たせるよう、企業での長時間労働の是正や柔軟で多様な働き方の促進が求められる。特に、中小企業の働き方改革を推進すること。

3 女性活躍の推進と男性の家事・育児参画の促進

- ・企業等において、育児や介護等で時間制約がある人材であっても、男女問わず個々の能力を発揮し活躍できるよう、経営者層への働きかけと女性のキャリア教育等を推進すること。
- ・男女がともに仕事と育児や介護等を両立し、いきいきと働き続けるため、困った時にすぐに活用できる民間の家事代行サービスが必要であり、その充実を図ること。
- ・男性の家事・育児参画を促進すること。特に、妻の産後間もない時期に、男性が円滑に育児休業を取得できるよう支援すること。（女性の負担軽減のほか、夫婦が一緒に育児に関わることで、第2子以降の家族形成に大きく影響する）
- ・男性の家事・育児参画への社会全体の理解を進めること。

4 結婚を希望する男女への支援

- ・勤務先等を通じ、自然な出会いの機会が得られるよう、企業間・業種間の交流を促進するなど、企業等との連携を強化し、出会いの機会の創出に取り組むことが重要。
- ・サポートを希望する男女には、必要な支援が行えるよう、とやまマリッジサポートセンターの取組みの充実や市町村との連携強化などを図ること。

5 UIJターン・移住・定住の促進

- ・特に東京へ進学・就職した若者へのUターン対策を進めること。
- ・若者や女性が富山に戻って、働きたい、暮らしたいと思えるよう、魅力的な企業の立地や柔軟で多様な働き方の実現、子育て環境の整備を促進すること。

6 子育て家庭や子どもを望む家庭への経済的負担の軽減

- ・これまで、全国トップクラスで取り組んできた不妊治療費や不育症治療費の助成や、保育料の無償化・軽減（第3子以降の保育料の原則無償化、低所得世帯の第1子、第2子の無償化・軽減等）、子育て応援券や「とやまっ子すくすく電気」などの取組みを継続・充実すること。

7 結婚、妊娠、子ども・子育てに温かい社会づくり

- ・雨や雪が多い本県における子育てを応援するため、室内の遊び場などの整備・充実を図ること。
- ・みんなでの子育てを応援するため、男性トイレ等のベビーチェアやオムツ替えシート等の設置など、老若男女問わず子育てできる環境の整備を促進すること。
- ・結婚や子育てに関するネガティブなイメージを払拭し、結婚や子育てがいいな、楽しいなと思える社会となるために、男性の役割は特に重要であり、老若男女問わず社会全体で結婚・出産・子育てを応援する気運を醸成すること。
- ・児童虐待、いじめ、不登校、ひきこもり、貧困、障害のある子ども、外国人の子どもなどに対するセーフティネットを充実すること。また、子どもの発達段階に応じて、切れ目のない支援を行うこと。

【参考】

1 部会の役割

令和2年度を起点とする新たな「子育て支援・少子化対策に関する基本計画」について具体的に検討すること

2 部会委員

役職等	氏名
県民会議本体委員	
富山県私立幼稚園・認定こども園協会理事	上 田 雅 裕
富山大学顧問	神 川 康 子
富山県保育連絡協議会会長	小 島 伸 也
富山県PTA連合会 副会長	本 島 直 美
富山県経済同友会 幹事	遊 道 義 則
専門委員	
射水市副市長	磯 部 賢
株式会社 金森メタル 総務部課長・営業部企画推進 マネージャー・社長室室長	國 分 輝 美
子育てサークルブリブリキッズ代表	傍 田 裕 子
株式会社 富山第一銀行 人事企画部調査役	野 崎 淳 子
富山大学附属病院 副病院長・看護部長	三日市 麻紀子
富山国際大学教授	宮 田 徹
富山県医師会副会長	村 上 美 也 子

(委員別：五十音順、敬称略)

特別委員	
東京成徳短期大学教授	寺 田 清 美
中京大学現代社会学部教授	松 田 茂 樹

オブザーバー

富山県小学校長会会長	飯 野 義 明
富山県中学校長会会長	阿 尾 行 将
富山県高等学校長協会会長	荒 木 義 雄

3 検討の経過

- (1) 第1回（令和元年5月30日（木））
 - ・基本計画の構成案・骨子案について
- (2) 第2回（令和元年8月8日（木））
 - ・基礎調査結果（速報）について
 - ・基本計画の中間報告案について
- (3) 第3回（令和2年1月31日（金））
 - ・基本計画の最終報告案について